

平成29年度いしかわ里山振興ファンド事業概要書
(里山里海地域を元気にするイベント支援)

1 申請者及び連絡担当者

申請者	名称・所在地	株式会社〇〇〇〇 〒〇〇〇—〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇番地〇号		
	代表者・役職	代表取締役 〇〇〇〇		
	電話番号	〇〇〇〇—〇〇—〇〇〇〇	URL	http://〇〇.〇〇.〇〇
	資本金(出資金)	1,000千円	従業員	20人
	主たる業種	建設業	設立日	H10年 5月10日
担当者	氏名・役職	営業担当 □□□□		
	電話番号	申請者と同じ	FAX番号	〇〇〇〇—〇〇—〇〇〇〇
	メールアドレス	〇〇@〇〇.〇〇.〇〇		

2 事業内容

事業名	〇〇〇〇を使った〇〇の開催		
事業計画期間	採択日から2年10月		
実施体制	当社役員、従業員と□□市□□町の住民(役員等)で構成する協議会を立ち上げ、□□市担当職員の意見を踏まえ、企画・運営		
事業概要	開催するイベント	〇〇の観光客や〇〇温泉の宿泊客等を対象とした〇〇イベント(年〇回開催)合わせて、農林水産物〇〇を活用した〇〇商品を開発	
	活用する里山里海資源	自然豊かな〇〇地区の〇〇や〇〇	
	PR方法	〇〇や〇〇を活用して、全国に周知	
	1年目の事業内容	〇〇の市場調査を実施、イベントを1回開催(参加者100人程度、参加料無料)、アンケート調査の実施	
	2年目の事業内容	アンケート調査を踏まえ事業を見直し、イベントを〇回程度開催(参加者300人程度/回、参加料1,000円)、アンケート調査の実施	
	3年目の事業内容	上記と同じ	
事業の実施場所	□□市□□町の〇〇会場		
事業費	5,000千円	助成希望額	3,166千円
自己資金・調達先	(自己資金)当社917千円 □□町917千円 (調達先)		
原材料等仕入れ先	〇〇:地元農家(〇戸)、〇〇:JA〇〇、〇〇:〇〇漁協		
事業実施体制	アドバイス	〇〇の栽培方法:〇〇試験場、〇〇の製造方法:〇〇企業(〇〇県)	
	開発等連携先	市場調査:〇〇コンサルタント会社、〇〇加工:〇〇企業(〇〇県)	
イベント参加者(ターゲット)	□□市及びその近隣市町への観光客(H〇年度:〇万人)、〇〇温泉宿泊客(H〇年度:〇万人)		
イベント参加料、参加者数(目標)	1年目 : 100人/回×1回/年×無料=0 2年目以降:300人/回×〇回/年×1,000円/人=〇〇〇千円		
波及効果	〇〇の生産農家の収入増、〇〇の生産量拡大、観光客の増 耕作放棄地〇haを開墾、従業員(季節雇用)〇人雇用 環境配慮型農業の啓発により生物多様性に配慮		
特記事項(申請者の取組実績等)	※ 異業種からの参入や県外からの移住者の場合は、そのきっかけ等も記載してください。 これまで〇〇に取り組んできた実績がある		
過去2年間の他の補助金申請状況	※ 同一又は類似する内容の補助金を申請していれば記載してください。 平成〇年度 〇〇〇事業補助金		

3 フォローアップ連携機関

農林総合事務所・金融機関名、担当者名	〇〇農林（里山一郎） ■■銀行△△支店（里海二郎）
--------------------	---------------------------

4 事業の特徴

商品のコンセプト	※ 開発する商品（サービス）のコンセプトなど、売りとなる部分を記載してください。 地域資源である〇〇を活かした〇〇体験を通じて地元の農家とふれあうことにより、ターゲットである若年層の交流拡大や移住・定住の促進を図る
開発（改良）する内容	※ この事業でどのような開発（改良）をするのかを具体的に記載してください。 地域行事の時期に合わせて〇〇、〇〇、〇〇、〇〇のイベントを開催し、助成事業が終了した後は〇〇により事業を継続する
他に類を見ない点 特に工夫している点	※ 国内初、県内初など他に類を見ない点、特に工夫している点を記載してください。 〇〇を活かした〇〇イベントは県内初の取組み
味などの特徴	※ 食品の場合、その味などにどのような特徴があるのかを記載してください。 —
原料の生産量 （調達可能量）	※ 原材料の生産量や調達可能量を記載してください。 —
事業の進捗状況	※ 商品（サービス）が構想段階か、試作段階か、販売段階かを記載してください。 昨年、〇〇を受け入れたところ大変好評であったことから、本事業を活用して新たに〇〇イベントを拡充するとともに恒例イベントとして定着させる

※ 該当する項目について記入してください。

※ 枚数の制限はありませんが、具体的かつ簡潔に記載してください。